

平成29年5月26日

各報道機関 様

行 事 等	岩見沢保健所管内における感染性胃腸炎患者等の発生について
日 時	平成29年5月26日（金）15時30分
場 所	
出 席 者	
内 容	岩見沢保健所管内において、感染性胃腸炎患者等が発生したの でお知らせします。
参 考 （経緯など）	同時配布 北海道保健福祉部健康安全局
取材（報道）に あたってのお願い	
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課 課長 山本 純子（電話0126-20-0122）

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成29年5月26日(金) 15:30

北海道岩見沢保健所
(北海道空知総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0126-20-0122

平成29年5月26日(金)、岩見沢保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成29年5月23日(火)に、岩見沢保健所管内の保育所の園児が、下痢、おう吐などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

岩見沢保健所管内の保育所の園児14名及び職員1名が、5月22日(月)から5月25日(木)にかけて、下痢、おう吐、腹痛などの症状を呈し、うち12名が医療機関を受診し治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

5月26日(金)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

1 経過

5月22日(月)～5月25日(木) 下痢、おう吐、腹痛などの有症者発生
5月23日(火) 保育所から保健所に通報
5月22日(月)～5月25日(木) 医療機関において有症者9名の便を検査した結果、4名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

岩見沢保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時30分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く)】 【5月26日(金)現在】

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
件数(件)	143	102	206	210	138	150	179	118
有症者数(人)	3,868	3,015	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	3,056

* 政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター